

## ネイティブ牛β(1-3,4)-ガラクトシダーゼ

Cat. No. NATE-0973

Lot. No. (See product label)

## はじめに

**『明** 非還元末端ガラクトースβ(1-3)およびβ(1-4)結合を加水分解します。他のβ-ガラクトシダーゼ

と併用してエクソグリコシダーゼシーケンシングに使用できます。

**用途** この酵素は、さまざまなグリココンジュゲートの分析に□用されています。特に、オリゴ糖の

非還元末端ガラクトース残基の $\beta(1-3)$ および $\beta(1-4)$ 結合を完全に除去するために有用です。しかし、 $Gal\ \beta(1-6)$  GlcNAcはより $\Box$ く加水分解されますが、この結合は通常、天然の複 $\Box$ なグリカンでは見られません。この $\beta(1-3)$ および $\beta(1-4)$ 結合に $\Box$ する活性は、 $Gal\ \beta(1-4)$ に $\Box$ する好みを示し、 $Gal\ \beta(1-3)$ 結合を比較的 $\Box$ く、あるいは全く切断しない他の $\beta$ -ガラクトシダーゼとは $\Box$  照的です。これらの酵素を併用することで、非還元 $\beta$ ガラクトース残基の結合位置を特定する

ための强力な手段を提供します。

*別名* β-ガラクトシダーゼ; ベータガル; β-ガル; ラクターゼ; β-ラクタシダーゼ; マキシラク; ハイド

ロラク; β-D-ラクタシダーゼ; ラクトザイム; トリラクターゼ; β-D-ガラクトナナーゼ; オリザ

チム; スミクラット; β-D-ガラクトシド ガラクトヒドロラーゼ

## 製品情報

**種** ウシ

*由来* 牛の精□

*形態* 20 mM クエン酸ナトリウムリン酸、150 mM NaCl (pH 4.0)

*分子量* ~68 kD

*最適pH* 4

**緩衝液** 5倍濃縮バッファーは、希釈すると $100 \, \mathrm{mM}$ のクエン酸ナトリウム/リン酸塩 $\mathrm{pH} \, 4.0$ を生成し

ます。

*単位定義* 1ユニットは、pH 4.0および37°Cで1分間に1μmoleのpNP-β-D-galactopyranosideを加水

分解するのに必要な酵素の量として定義されます。